

社会福祉協議会(社協)は、地域福祉を推進する民間の団体です



No.153

社協

みなみあしがら



段差に挑戦。
「やさしく
お願いします」

ボランティア入門講座での車いす体験

発行

社会福祉法人南足柄市社会福祉協議会・共同募金会南足柄市支会
〒250-0105 南足柄市関本403-2 南足柄市りんどう会館1階
TEL 0465-73-1575 FAX 0465-74-3276
ホームページ <http://www.minamisyakyo.or.jp> E-mail soumu@minamisyakyo.or.jp



○この広報誌は、皆さまから寄せられた社協会費、共同募金の配分金、企業広告費から作成されています。南足柄市社会福祉協議会では、来所時に健康状態の確認、マスクの着用、手指の消毒などをお願いしています。ご協力よろしくお願いたします。

7月1日スタート！ あしがら成年後見センター

成年後見制度に関する普及啓発や相談などの充実を図るため、足柄上地区1市5町が共同で「あしがら成年後見センター」を南足柄市社協内に開設しました。


「あしがら成年後見センター」には、社会福祉士などの専門職を配置しています。また、より専門的な相談に対応するため、弁護士や司法書士と相談ができる体制も整えています。

市町の相談窓口では、「あしがら成年後見センター」と連携して、よりきめ細かい相談業務が可能になりました。



まずは、お近くの身近な相談窓口へお問い合わせください。

- 市高齢介護課 73-8046
- 市福祉課 73-8047
- 基幹型地域包括支援センター 74-3196
- 南足柄・北足柄・福沢地区地域包括支援センター 43-7450
- 岡本地区地域包括支援センター 73-1255
- 社会福祉協議会（あんしんセンター） 72-2109

 あしがら成年後見センター

場所：りんどう会館
南足柄市社会福祉協議会内
電話：0465-20-3715



令和4年度
**理事・評議員が
代わりました**
（6月10日付）

退任（敬称略）

- ▽ 服部 俊作（自治会長連絡協議会）
- ▽ 大塚 幸夫（学識経験者）

【評議員】

- ▽ 杉本 洋和（自治会長連絡協議会）
- ▽ 石川 保（自治会長連絡協議会）
- ▽ 加藤 廣和（自治会長連絡協議会）
- ▽ 加藤 準一（自治会長連絡協議会）
- ▽ 湯川 一男（人権擁護委員会）
- ▽ 遠藤由紀子（地域福祉会連絡会）
- ▽ 石野まどか（南足柄市保育会）
- ▽ 樋口 楓作（老人クラブ連合会）
- ▽ 渡辺 修（福祉関係）
- ▽ 杉山 友紀（保健関係）

新任（敬称略）

- ▽ 坂田 靖（自治会長連絡協議会）
- ▽ 渡辺 修（学識経験者）

【評議員】

- ▽ 和田 隆治（自治会長連絡協議会）
- ▽ 加藤 完二（自治会長連絡協議会）
- ▽ 露木 康男（自治会長連絡協議会）
- ▽ 山本多美子（自治会長連絡協議会）
- ▽ 植田壽美子（人権擁護委員会）
- ▽ 高橋 功一（地域福祉会連絡会）
- ▽ 中村 麗子（南足柄市保育会）
- ▽ 鈴木 郁男（老人クラブ連合会）
- ▽ 鳥居 貴子（福祉関係）
- ▽ 早坂 俊弘（保健関係）

地域福祉会（敬称略）

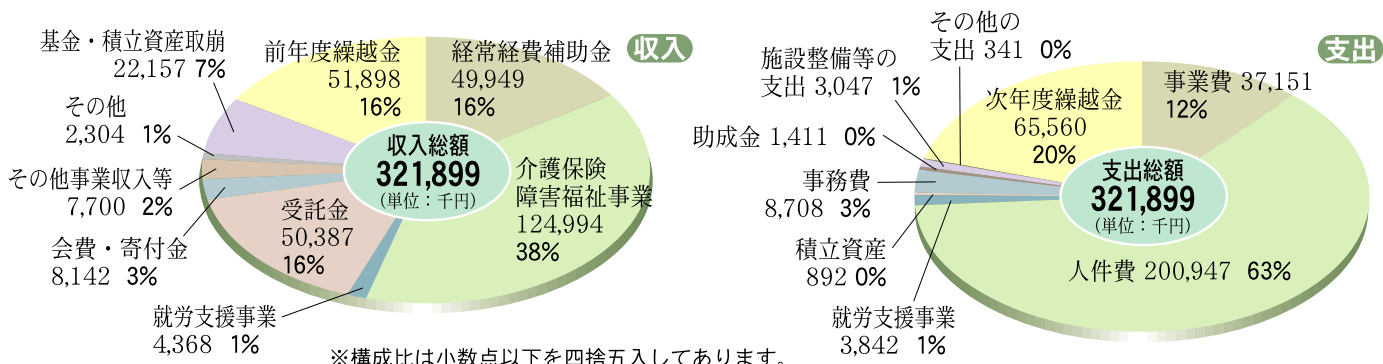
岡 本				福 沢				南足柄				北足柄				
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
水間	井上	對	樋宮	小澤	石川ひろみ	小松	伊藤	前田	石川	菊地	室井	長山	誠一	三橋	和	和美
治雄	金夫	末吉	嶺	公生	正春	道孝	洋子	敏彦	眞好	長山	誠一	三橋	和	和美	和	和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝	▲ 三竹	● 台河原	● 日影	● 板屋窪	● 日向	● 山崎	● 生駒	● 駒形新福	● 和田河原	● 和	● 三橋	● 和	● 和美
● 沼田	● 岩原	● いずみ	● 矢佐芝													

令和3年度決算報告

令和3年度は、南足柄市社会福祉協議会の第5次地域福祉活動計画5年間の初年度であり、「いつまでも健康で、人がつながり支えあうまち、南足柄」を基本理念とし、事業を進めました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、1年間を通じて、人が集まる事業の開催を制限し、開催手法を考えながら感染予防対策を講じて事業を執行しました。

特に学校の長期休暇期間に合わせて実施した寺子屋事業は、募集人数を減らし、その分、ボランティアの協力を得ながらプログラムを増やし、開催回数も多くして実施しました。また、各種団体と協働した地域福祉活動も様々な影響がありましたが、地域からの要望が高い、生活支援活動「おたがいさまネットおかもと」や「おたがいさまネットみなみ」の活動を支援するとともに、福沢地区における組織づくりの支援を行いました。さらに、権利擁護事業を推進し、令和4年度から「あしがら成年後見センター」の1市5町からの受託に向け、準備を進めました。



令和4年度事業計画

重点目標

- ① あしがら成年後見センターの運営
- ② 「おたがいさまネット」活動への支援と拡充
- ③ 生活困窮者への支援
- ④ 防災・危機管理体制の構築



収入支出総額
307,030千円

令和4年度 一般会計予算 収支内訳

単位：千円

収入	予算額	支出	予算額
経常経費補助金	53,843	事業費	42,499
介護保険事業	75,246	事務費	9,242
受託金	59,107	人件費	212,377
寄附金	1,010	就労支援事業	4,266
会費	7,157	貸付事業支出	800
貸付事業	300	助成金	1,507
事業収入	4,662	積立資産	12,006
障害者福祉サービス事業	43,340	施設整備費	5,903
就労支援事業	4,266	その他の支出	696
受取利息	12	予備費	17,734
その他の収入	280		
積立資産取崩収入	7,755		
前年度繰越金	50,052		
合計	307,030	合計	307,030

令和4年度予算額	令和3年度予算額	比較増減	前年比
307,030千円	274,786千円	32,244千円増	11.7%増

経験豊かなシルバーパワー いろいろお手伝い致します

チェア
エレベーター

- ☆植木の剪定や除草
- ☆お掃除や襖張り
- ☆親切なパソコン教室
- ☆デジタルカメラ撮影講座
- ☆こどもの一時預かり



お気軽にお問い合わせください

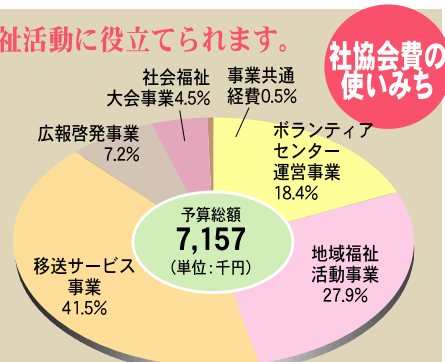
南足柄市シルバー人材センター
〒250-0113南足柄市岩原1016-1おかもと福祉館内
TEL.0465-72-0789 FAX.0465-73-4055

皆さんからいただく会費は、地域の福祉活動に役立てられます。

令和4年度 社協会費のご案内

一般会費	賛助会費
一口 600円	一口 5,000円

社協は、民間の社会福祉法人として、地域福祉の推進のために、様々な事業を展開しています。その活動を充実させるための財源として自治会や企業の皆さんへ会員加入をお願いしています。皆様から頂いた社協会費は右のように活かされています。



※金額は、令和4年度予算ベースの金額です。
※その他、社協の事業は市からの補助金、介護保険事業における収入、共同募金配分金等を財源として実施しています。



活動のきっかけ探し ボランティア入門講座を開催

ボランティアを始めるきっかけづくりを目的に、5月7日(土)、14日(土)、28日(土)の3日間、入門講座を行いました。講座や実技の他、実際にボランティア活動をしている人の話から「自分でもできること」について一緒に考える機会となりました。

1日目は、おだわら子ども若者教育支援センターはしもにの興津富成さんが「障がいって何だろう？」をテーマに話されました。障害のあるなしで考えず、お互いにコミュニケーションを取って支え合う共生社会を目指すことが大切であると学びました。

2日目は、介護のチカラで南足柄を一番にする会(NEXT10)の石田拓也さんが「車いすでの暮らし」をテーマに講義と実技を行いました。講義では「どのような時に車いすを利用するのか」「車いすの方が全員同じように手伝いを必要とするのか」を考えました。その後、実際に車いすを使って乗る側と押す側の体験をしました。体験では「車いすに乗ると、思っていたより地面を感じて怖い」「車いすを押すコツが分かった」とそれぞれの立場での感想が聞かれました。また、車いすで一人暮らしをしている加藤弘美さんの生活を動画で紹介。家での工夫や自分らしく過ごす姿を見ました。

3日目の第一部は、認知症リハビリ



普段の生活を想定して大きな段差を越える体験

リテーションぱーそんらいつふ久野の森田壮一さんの「認知症」についての講義。第二部は、先輩ボランティアの体験談を聴講。体験談では、個人登録ボランティアの町田千鶴子さんがボランティアのきっかけややりがいを感じるなどについて話されました。また、2日目に紹介した加藤さんにボランティアをしている荒井このみさんのインタビュー動画を流し、参加者から「実際の活動の様子が分かった」「自分にできることをやってみたい」と感想がありました。

アンカーサポート事業

少子高齢化の進展や人間関係が希薄になっていく今、いざ入院や施設などへ入所となった場合、身元保証人を立てることができない、死後の様々な手続きを行ってくれる人がいない等の不安の声が多く聞かれるようになっていきます。

社協では昨年、身元保証や死後事務に関する相談窓口を開設。月1回の安否確認「みまもりサービス」に加え、必要な支払いや事務手続きを行う「入院入所時支援サービス」、入院や施設入所の際の緊急連絡先となる「保証サービス」、万が一の際

異動		理事会報告	
▽地域福祉班 奥津 弘美 5月1日付	▽地域福祉班 本田賢太郎 4月15日付	◆5月24日 議題 △令和3年度収入支出補正予算案について △令和3年度事業報告並びに収入支出決算書の承認について △評議員会の開催日程及び内容について △評議員選任・解任委員会の開催日程及び内容について 6月10日 議題 △副会長の選任について △障害福祉サービス事業の運営規定の改正について	◆5月24日 議題 △令和3年度収入支出補正予算案について △令和3年度事業報告並びに収入支出決算書の承認について △評議員会の開催日程及び内容について △評議員選任・解任委員会の開催日程及び内容について 6月10日 議題 △副会長の選任について △障害福祉サービス事業の運営規定の改正について

アンカーサポート

問合せ
あんしんセンター 72-2109

の手続きを行う「死後事務手続きサービス」の仕組みを作りました。令和3年度中の契約者からは「これで安心して残りの人生を過ごせると安堵の声も聞かれました。」「必要かな」と思ったら、お気軽にご相談ください。「エンディングノート」も無料配布中です。

災害研修会開催 生きていくためのそのトイレ

社協では、台風シーズンを前に、備えのポイントについて学ぶ研修会を毎年行っています。今回は、3回シリーズで開催。初回の5月21日(土)は、「チーム・トイレの自由」代表の長谷川高士さんを講師に迎え「災害時のトイレで大切なこと」について学びました。

長谷川さんは最初に、災害による断水でトイレが使えなくなることについて、トイレ専門店を営む講師ならではの視点で解説。排せつがいかにか重要であるかを力説されました。

続けて「災害時のトイレで大切なことは、吸わせる“ことと”、託す“こと”と説明。どのようにすればよいかを確認するため、5〜6名のグループに分かれ、吸水性のある身近な道具を使って、水を吸わせる体験をしました。「ゴミを出すときには配慮が必要です。収集してくれる人に“し尿ゴミ”などと記載して、ゴミを託してほしいです」と話されました。

最後に、長谷川さんから「いざという時、今回の話を思い出してほしい」と伝えられました。参加者から「考えないようにしていた問題だが、必要なことだと改めて感じた」と感想が聞かれました。



身近な物を使い吸水性の実験

- ご飯
- ・米(無洗米) 1合
 - ・水 1カップ
- 親子煮
- ・焼き鳥缶(たれ味) 1缶
 - ・卵 1個
 - ・玉ねぎ(うす切り) 40g
 - ・ミックスベジタブル 20g
- 【材料】 2人前



親子丼 パッククッキングで

【作り方】

- ①高密度ポリエチレン製のポリ袋2枚にそれぞれの材料を全て入れて混ぜ、空気を抜きながら根元からねじり上げ、上の方で結ぶ。
- ②皿を敷いた鍋に1/3まで水をはり、①を入れる。ふたをして火をつけ、沸騰したら中火にする。20分経ったら火を止め、10分蒸らす。



※パッククッキングは、食材を耐熱性のあるポリ袋に入れて、湯せんで加熱する調理方法です。

★複数の料理を同時に調理する場合は、時間差で入れても取り出してもよいです。
※必ず「高密度ポリエチレン製」の袋で厚手(0.025ミリ以上)か「湯煎で調理可」と記されているポリ袋を使用しましょう。

連載企画 第2回



災害時お役立ちレシピの紹介

いつ起こるかわからない災害。災害時やローリングストロークの消費に活躍するレシピを連載しています。今回は市内で食を通じて健康づくりや食育の普及啓発を行っているボランティア団体「ばせりの会」にレシピを教えてくださいました。

ご飯を作る際、袋を分けて水の量を調整すれば、一人ひとりお好みのかたさのご飯を作ることができます。ぜひ日々の食事で活用ください。

今はレトルト食品や缶詰類がたくさんあるので、普段から試食して好みの味を備えておくとうれしですね。

♥食生活改善推進団体「ばせりの会」として、一緒に活動しませんか？養成講座のお申込み・お問合せは健康づくり課 74-2517

※皆さんからのレシピを募集。ぜひアイデアをお寄せください。ボランティアセンター72-2299
メール minamivc@muse.ocn.ne.jp

雨坪 地域の景観を整えます

あまつほ坪山桜会の活動は、1年を通じ毎月第4土曜日に行っていました。コロナの影響もあり、4か月ぶりに農道の清掃活動を4月23日(土)に行いました。この日は、落ち葉や側溝の土砂除去を手際よく行い、作業は1時間で終わりました。

会では、四季折々の里山の風景を楽しむため、桜やモミジ、満天星ツツジ等の植樹も行っており、美しい景観と緑豊かな里山づくりの活動を通じて、会員相互の親睦と融和を図っています。瀬戸祐右会長は「地域の行事が停滞する昨今ですが、会員はボランティアグループとして集まって作業している。この活動から地域の繋がりを大切にしたい」と話していました。



農道を手際よく掃除

活動紹介

そろそろ集まってみようかな!?

前回の御開帳は千年記念祭で盛大に行われましたが、今年はコロナ禍のため、式典の規模を縮小して行われました。このような状況の中でも、地域や近隣市町、東京からも大勢の方が参拝に訪れていました。参拝者はお堂を拝観したり、ご利益があると言われている5色の紐で薬師如来坐像の手と繋がった回向柱に触れました。参拝者は「開催されるか心配だったけれど、実施されて良かった。貴重な仏像を拝観できて嬉しいです」と話されていました。

中沼 御開帳開催 12年に一度の寅年に



御開帳前の法要

4月8日(金)から5日間に渡って、中沼薬師堂で12年に一度の御開帳が実施されました。初日の4月8日には、お釈迦様の誕生日を祝う花まつりが同時に行われ、午前中に開扉法要があり、ご本尊の薬師如来坐像の厨子が開かれました。開催中には、中沼の女性達による念仏講や護摩焚きも行われました。

実力は衰え知らず!

神奈川身体障害者スポーツ大会



三浦さんはガイドヘルパーさんと一緒に出場

4月17日(日)、2年ぶりに神奈川県身体障害者スポーツ大会が県立スポーツセンターで開催されました。市身体障害者福祉協会所属の竹久保健次さんがソフトボール投げ障害4区分で銅メダル、三浦春雄さんが50m走とソフトボール投げに出場し、ソフトボール投げ障害24区分で銀メダルを獲得しました。三浦さんは一か月、地域のボランティアに支えられながら練習を続け、その成果を大会で発揮しました。

また、翌週の24日(日)に湘南とうきゅうボウルで行われたボウリング大会聴覚障害の部では、加藤修さんが銅メダルを獲得しました。

当日は、再会した友人と交流を楽しんだり、選手同士で健闘を称えあったりしました。竹久保さんは「久しぶりに大会ができて良かった。今回の大会は、結果よりも参加することの意味があると思う」と晴れやかな笑顔で話していました。

健康維持・増進のために

パーソナルトレーニング

将来の健康不安に向けて 健康維持ははじめませんか?

- 腰痛・膝痛予防
- 介護予防・フレイル予防
- 高血圧・糖尿病予防

LINEで予約受付で 体験予約体験の動画プレゼント! 健康情報や最新情報の提供情報も配信中

プライベートジム楽動

☎0465-20-7445

〒250-0902 小田原市東山町1-1-1
 楽動ジム 0465-20-7445

福祉用具・販売・レンタル・住宅改修

メディカルサービス

おがもと

南足柄市福泉 24-9
TEL 73-3995

営業日 月～土曜日
 営業時間 午前9時～午後6時(月～金曜日)
 午前9時～午後5時(土曜日)
 休業日 日曜・祝祭日

健康麻雀 10時～16時

無料体験会 開催中

0465-20-3481

おぎくぼクラス

〒250-0042 小田原市東山町362 第1オキボビル202
 0-1ブ南東ワンツ Goさぽ



コロナに負けずに少しずつ活動を再開したり、工夫しながら開催した行事をご紹介します。

岩原 福祉の日の つどいを開催

岩原地域福祉会は、コロナの影響で約3か月中止となっていた福祉の日のつどいを、4月に再開しました。5月7日(土)は、手芸や腰痛予防体操、ランチ、お茶とお菓子の時間と盛りだくさんのプログラムです。女性会員は前日の買い出しや、食事の準備に大忙し。その甲斐あって、毎回提供される手作りのランチは大好評です。



井上金夫会長から「トップダウンではなく、良い意味で皆さんのやりたいことをやっているのが、長く続く秘訣です。ぱせりの会や民生委員からもアドバイスをいただき、様々なレクリエーションを行ってきました。手品を披露された方もいました。今後も、会に参加する皆さんの意見を聞きながら、楽しいつどいを続けていきたいです」と話がありました。楽しいレクリエーションと美味しいランチ、皆に愛されるわけですね。

台河原 ”みんな”でつくる 元気体操

台河原地域福祉会の元気体操の特徴は、準備体操・ストレッチ・筋トレ・ボール体操・締めくくりの踊りと、全てリーダーが交代しながら行っているところにあります。役割を分担することで役員の負担軽減になり、参加者は、それぞれのリーダーからのアドバイスを受けながら取り組むことができます。リーダー達のチームワークの良さが、元気体操を楽しい雰囲気になっています。締めくくりに踊る「きよしのズンドコ節」でいつも笑顔が満開です。ストレッチや筋トレで身体が少し悲鳴をあげることもあるようですが、ある参加者は「皆で集まるのが楽しみで来ます」と笑顔で話されていました。無理なく自分のペースで進められることも、台河原元気体操の良いところですね。



すばらしいバランス感覚

※開始前にはコロナ対策のため、役員が椅子や座布団の消毒と換気を行っていました。

みなみのお福分け(食料配布)のお知らせ

日時 8月20日(土)
申込み 7月1日(金)から
詳しくはお問合せください。
※状況に合わせた物をお渡しできるようにお申込み時に世帯人数などをお聞きます。
※生活保護を受けている方は福祉事務所(市福祉課)にご相談ください。
※食料品や日用品の寄付は、常時募っています。

社協広報誌作成に参加しませんか?

社協では、毎年広報誌について意見や感想をお聞きし、次年度の広報誌の誌面づくりに反映させています。このモニター会議への参加者を募ります。

開催日時 8月31日(水) 13時~15時
募集人数 2名程度

選考方法 社協広報誌に対する感想や意見を300字以内で提出(様式は問いません)

提出 ①氏名②住所③連絡先を記入し、社協に郵送、またはメール、FAXなどで提出。

参加決定者は直接ご連絡します。7月29日(金)当日消印有効

問合せ 722299 FAX 743276 minami@c.muse.ocn.ne.jp

地域福祉研修会のお知らせ

日時 9月8日(木) 14~16時
場所 南足柄市文化会館 小ホール
内容 会の運営における諸課題に対し、どのように乗り越えたのか、当時の想いや活動事例を紹介いたします。

問合せ ボランティアセンター 722299

不用品の整理処分 浄化槽から下水道への切替工事



蜂の巣・害虫駆除

困ったら何でもご相談ください!! (引き取り費用がかかります)
私達は豊かなあしがら地域の自然と環境を守ります。
あしがら環境保全株式会社
本社営業所: 南足柄市野野 4 8 6
☎74-0056(代)
営業時間 8:10~17:00 (土曜午後・日曜・祝日は休み)

当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い

税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 〒250-0011 小田原市栄町1-11-16Mビル5F TEL.0465-20-1170
横浜事務所 〒220-0005 横浜市西区南幸2-19-4折目ビル4F TEL.045-313-1546
<https://www.oshidakaikai-tms.or.jp>

医療法人 おぎの整形外科・歯科

診療時間
整形外科 AM9:00~12:00 PM3:00~6:00
歯科 AM9:00~12:00 PM3:00~6:00
土曜日のみ PM2:00~5:00
休診日 水・日曜・祝日



整形外科 TEL.0465-73-1100
歯科 TEL.0465-73-2288
〒250-0105 神奈川県南足柄市関本750-1
<http://www.ogino.or.jp>

～南足柄で育つ好奇心～

夏休み寺子屋のご案内

小中学生が対象の「夏休み寺子屋」を今年度も開催します。
福祉体験のほか、防災や郷土芸能など体験型の企画などが満載です。



- ◆申込み〆切 参加希望者は7月8日(金)までに電話、FAX、二次元コードからお申込みください。申込み多数の場合は抽選。※赤字タイトルは別途参加費が必要
- ◆問合せ ボランティアセンター 電話72-2299・FAX 74-3276
- ※コロナウイルス感染状況により、変更または中止の可能性あります。



■なまずの学校

7月22日(金) 13:30～15:30
子育て支援センターにこっと内
※保護者、未就学児参加OK
※手話通訳あり

■お寺で過ごそう!

7月25日(月) 9:00～14:00 弘濟寺
※昼食あり※参加費300円

■森のピカソ①～森で森の絵を描こう

7月27日(水) 10:00～14:00 21世紀の森 ※昼食あり※参加費300円

■バス遠足～プラネタリウム鑑賞

7月28日(木) 9:15～15:30 伊勢原市立子ども科学館及びラポール・セイカ
※昼食あり※参加費300円

■ハッピー パン教室

7月29日(金) 13:00～15:00
パン工房ハッピー ※参加費1,000円

■森のピカソ②～絞り染めに挑戦!

8月3日(水) 10:00～14:00 中部公民館 ※昼食あり※参加費300円

■手話ではなそう!

8月4日(木) ①10:00～12:00
②13:30～15:30
女性センター研修室1・2
※手話通訳あり

■車いす探検隊①～私たちのまちのバリアフリー探し

8月9日(火) 10:00～14:00
女性センター・和田河原公民館ほか
※昼食あり※参加費300円

■車いすバスケ&パラスポーツ

8月10日(水) ①10:00～11:30
②12:30～14:00 岡本中学校体育館
※保護者、未就学児参加OK
※手話通訳あり

■車いす探検隊②～電車に乗ってまちへ

8月11日(木・祝) 10:00～14:00
女性センター・小田原駅周辺ほか
※昼食あり※参加費300円

■郷土芸能を体験しよう!

～足柄ばやしに挑戦

①8月17日(水) 9:30～12:00
②8月19日(金) 9:30～12:00
③8月24日(水) 13:30～15:30
①・②中部公民館視聴覚室/
③文化会館小ホール

■お仕事体験+映画鑑賞

8月18日(木) 9:00～12:00
文化会館 ※参加費小学生100円、
中学生500円

■お仕事体験+落語鑑賞

8月18日(木) 12:00～15:30
文化会館 ※参加費小学生100円、
中学生500円

■はやぶさ博士になろう!

8月23日(火) 13:30～15:30
文化会館小ホール
※保護者、未就学児参加OK
※手話通訳あり

■ランブシェードとポストカード作り

8月25日(木) ①10:00～12:00

②13:30～15:30

りんどう会館大会議室

■防災キャンプ

8月27日(土) 10:00～14:00
中部公民館講堂
※昼食あり※参加費300円※保護者、
未就学児参加OK※手話通訳あり

令和4年度 社会福祉大会のお知らせ

11月19日(土) 南足柄市文化会館

「ふくしの標語」を募集

小学生を対象に「ふくしの標語」を募集します。詳細はホームページ、または小学校を通じて配布のチラシをご覧ください。優秀賞の方は社会福祉大会で表彰を行います。

寄付の窓口 R4.3.1 ~R4.5.31

あたたかい寄付をありがとうございます
(敬称略)

【寄付金】

関本地域福祉会10,000円
矢車草の会26,000円
ゴルフの仲間八宝会10,000円
中島芳男2,500円
鈴木泰子100,000円
伊東秀幸100,000円
匿名希望(2件)103,000円

【寄付品】

合資会社マルクマスク1,000枚

連日凄絶なニュースの途切れることがありません。ロシアとウクライナの話です。これを子ども達にどう伝えたいのか考えてみました。「親戚みたいなお隣の国同士だったのに、別の国々と仲良くなったりウクライナのことやどうしても気に入らないロシアは、話し合えば入らない銃や戦車やミサイルを使って攻撃してきます。ウクライナはやられっぱなしになるわけにはいかず、やっぱ銃や戦車やミサイルで戦っています。最初はいくつかの国がロシアに戦争はやめるように伝えましたが、ロシアは言うことを聞きませんでした。そのロシアの中にも戦争に反対する人はたくさんいます。戦っている兵隊の中にもいます。たった一人プーチンという大統領が決めた戦争です。大統領が『やめる』と決めれば戦争は終わります。なのにみんなが止めても言うことを聞きません。世界はまだコロナで大変ですが、コロナに『もうやめてくれ』と頼んでも伝わらないから仕方ないけれどプーチン人間です。世界は協力してコロナや災害と闘えばいいのに、人間同士で殺し合いをしています。人類は77年前に大きな戦争を体験し、もう二度と戦争はしたくないとたくさんの人達が言っていたのに。大人ってバカだね。大人って愚かだね。私は大人の一人として、みんなに謝ります。大人ってバカでごめんなさい」

(広報委員 岩本和夫)

りんどう便り

